

## 平成29年度 教育委員会当初予算(一般会計)要求の概要

(単位：千円)

| 区分  | 29年度当初要求額  | 28年度当初予算額  | 増減額     | 増減率  |
|-----|------------|------------|---------|------|
| 事業費 | 14,529,942 | 14,099,488 | 430,454 | 3.1% |

### I 要求のポイント

#### 1 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

##### 【基本方針】

全国学力・学習状況調査において、中学校では依然として学力の伸び悩みが見られることから、中学校の学力向上に向けた取組を一層推進します。高校では、思考力・判断力・表現力と学習意欲を高めるため、継続的に授業改善を推進するとともに、世界に通用するグローバル人材の育成を図ります。さらに、地域に信頼され選ばれる学校となるよう、魅力・特色ある学校づくりを推進します。

体力については、着実に向上しているものの、運動する子とそうでない子の二極化が課題であることから、運動習慣の定着に向けた取組を一層推進します。また、多様化・深刻化する子どもの健康課題の解決に向けた取組を推進します。

特別支援教育においては、障がいのある子どもと障がいのない子どもが共に学べるインクルーシブ教育システムの構築と、合理的配慮の適切な提供に向け、障がいのある子ども一人ひとりの可能性を最大限伸ばせるよう特別支援教育の充実を図ります。また、障がいのある子どもの進路実現のため、進学・就労支援体制を強化します。

いじめ・不登校については、いじめ認知件数と不登校児童生徒数が依然として高止まりしていることから、未然防止対策の充実と早期発見・早期対応の徹底を図るとともに、福祉関係機関等と連携し、不登校児童生徒の学校復帰・社会的自立等に向けた支援を充実します。

これらの取組を通じて、大分県の全ての子どもたちに未来を切り拓く力と意欲を身に付けさせる教育を推進します。

##### (1) 子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

学力向上においては、これに組織的に取り組む市町村を支援するとともに、「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力等」の双方の育成に向けた主体的・協働的な学習や組織的な授業改善の取組を推進します。特に中学校では、学校の組織的な授業改善による「新大分スタンダード」の徹底、学校規模に応じた教科指導力向上の仕組みの構築など「中学校学力向上対策3つの提言」の実現に向けた取組を強化します。体格・体力の向上では、児童生徒の肥満の改善・予防対策を推進するとともに、運動しない中高生等が取り組みやすい運動機会を創出し、運動習慣の定着化を推進します。

また、県内農業系高校における専門的な知識・技術・技能の向上のための研修拠点施設を三重総合高校久住校に整備することにより、県立農業大学校や地域産業界との連携強化を図り、次代の農業を担う人材育成を進めていきます。

##### (2) グローバル社会を生きるために必要な意欲と能力を備えた人材の育成

海外高校との交流促進、国内外で活躍する人物に触れる機会の創出、海外留学や海外大学への進学に向けた機運醸成等を図ることにより、世界に通用するグローバル人材の育成を推進します。

##### (3) 安全・安心な教育環境の確保

家庭環境等に起因する様々な課題を抱える子どもたちを支援するため、スクールソーシャルワーカーの配置拡充、教育支援センターやフリースクール等との連携など、不登校対策等を充実・強化します。

教育環境の向上と学校生活の安全・安心を確保するため、災害時に適切な意思決定や行動選択ができるよう、実践的な防災教育・防災対策を推進するとともに、学校施設・設備の整備を推進します。

#### (4) 信頼される学校づくりの推進

子どもの力と意欲を高める「芯の通った学校組織」の定着を図るとともに、地域に根ざした魅力・特色ある高校づくりを推進します。

全ての意志ある生徒が安心して教育を受けることができるよう、経済的理由によって修学が困難な高校生等の修学を支援します。

#### (5) 変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

地域における教育力の向上を図るため、子どもへの学習活動や体験活動の提供を基本とする「協育」ネットワークを基盤として、地域全体で地域課題の解決に向けて取り組むための広域・多機能型の新たな体制を整備します。

地域の学習拠点としての公民館・図書館の機能を活かし、「地域力」の向上を担う人材を育成するとともに、学んだ成果を地域に還元する取組を推進します。

また、地域のリーダーとして地域活動を牽引する女性団体の協働活動を支援します。

## 2 芸術文化による創造県おおいとの推進

### 【基本方針】

子どもたちが芸術作品を鑑賞する力を効果的に高める取組を推進します。また、本県の文化財や伝統文化を県民共有の財産として適切に保存・管理するとともに、県民がその歴史的価値を認識し、文化的特色を活かしたまちづくりや観光振興・地域活性化につなげるため、新たな埋蔵文化財センターを活用した本県の歴史・文化の魅力発信や日本遺産の認定促進を行います。

#### (1) 芸術文化の創造

大分市中心部等において、児童生徒等の作品発表と県民の鑑賞機会の場を引き続き提供します。

#### (2) 文化財・伝統文化の保存・活用・継承

新たな埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財を中心に国際色豊かな大分の歴史・文化の魅力を内外に発信するとともに、県民が文化財・伝統文化に親しみ、理解を深める機会を充実します。また、国民文化祭やラグビーワールドカップ2019等に向け、高校生ガイドの育成や日本遺産の認定促進などにより情報発信を強化していきます。

## 3 スポーツの振興

### 【基本方針】

より多くの県民が生涯にわたり日常的にスポーツに親しめるよう、屋内スポーツ施設の整備など、スポーツ環境の整備を推進します。また、トップアスリートへの支援を行うなど、さらなる競技力向上を図ります。

#### (1) 県民スポーツの推進

武道を中心として多目的に活用できる屋内スポーツ施設の建設を進めるとともに、総合型地域スポーツクラブを中心に、県民が身近な地域で日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進します。

#### (2) 世界に羽ばたく選手の育成

優秀選手に対する必要な能力開発や育成プログラム等の実施を図ります。また、トップアスリートの就職を支援します。

## II 事業体系（県政推進指針）

### 3 発展 一人を育み基盤を整え発展する大分県

#### (1) 生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

##### ①子どもの力と意欲を伸ばす学校教育の推進

|   |                            |           |
|---|----------------------------|-----------|
| — | 小学校学力向上対策支援事業              | 177,403   |
| — | 中学校学力向上対策支援事業              | 293,033   |
| — | 新 くじゅう・国東半島を活用した自然体験活動推進事業 | 6,333     |
| — | 新 スクールヘルスアップ事業             | 5,498     |
| — | 新 「しんけん遊ぶ子」幼児教育調査・研究事業     | 7,390     |
| — | 県立学校施設整備事業                 | 2,700,082 |
| — | 未来を創る学び推進事業                | 9,375     |
| — | 地域みらい創造ビジネスチャレンジ事業         | 6,847     |
| — | 新 小中学校特別支援教育充実サテライト事業      | 39,606    |
| — | 特別支援学校ICT活用支援事業            | 15,425    |
| — | 特別支援学校就労支援事業               | 37,495    |

##### ②グローバル社会を生きるために必要な意欲と能力を備えた人材の育成

|   |               |        |
|---|---------------|--------|
| — | グローバル人材育成推進事業 | 25,320 |
|---|---------------|--------|

##### ③安全・安心な教育環境の確保

|   |                    |           |
|---|--------------------|-----------|
| — | いじめ・不登校等未然防止対策事業   | 178,432   |
| — | スクールソーシャルワーカー配置事業  | 24,768    |
| — | 新 不登校児童生徒支援体制整備事業  | 16,476    |
| — | 新 子どもの命を守る学校防災強化事業 | 7,042     |
| — | 県立学校施設整備事業（再掲）     | 2,700,082 |

##### ④信頼される学校づくりの推進

|   |                |         |
|---|----------------|---------|
| — | 地域の高校活性化支援事業   | 20,000  |
| — | 高等学校等奨学金貸与事業   | 67,938  |
| — | 公立高等学校等奨学金給付事業 | 387,893 |

##### ⑤変化の激しい時代を生き抜く生涯を通じた学びの支援

|   |                      |        |
|---|----------------------|--------|
| — | 新 世代をつなぐ「ふるさと教育」推進事業 | 3,605  |
| — | 新 女性の地域協働活動支援事業      | 3,240  |
| — | 新 「協育」ネットワーク連携促進事業   | 87,403 |

#### (2) 芸術文化による創造県おおいたの推進

##### ①芸術文化の創造

|   |                |       |
|---|----------------|-------|
| — | おおいた文化のひろば創造事業 | 2,858 |
|---|----------------|-------|

##### ②文化財・伝統文化の保存・活用・継承

|   |                  |        |
|---|------------------|--------|
| — | 新 豊の国埋蔵文化財魅力発信事業 | 9,243  |
| — | 日本遺産認定推進事業       | 18,049 |

#### (3) スポーツの振興

##### ①県民スポーツの推進

|   |               |           |
|---|---------------|-----------|
| — | 県立スポーツ施設建設事業  | 1,494,852 |
| — | 地域スポーツ活性化推進事業 | 7,644     |

##### ②世界に羽ばたく選手の育成

|   |                  |       |
|---|------------------|-------|
| — | 東京オリンピック選手強化支援事業 | 7,500 |
| — | トップアスリート就職支援事業   | 1,415 |

(注) 事業名前の「新」は新規事業を示す。

平成29年度 教育委員会当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a31120@pref.oita.lg.jp(教育庁教育財務課)

## 平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

| 事業名                             | 平成29年度<br>当初要求額<br>〔平成28年度<br>当初予算額〕 | 事業概要   | 所管課     |
|---------------------------------|--------------------------------------|--|---------|
| 1 小学校学力向上対策支援事業                 | 177,403<br>(176,978)                 | 客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員を配置する。<br>基礎・基本の定着に加え、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査（小5）を実施する。<br>【特】新学習指導要領に対応した教育課程編成を支援する。               | 義務教育課   |
| 2 中学校学力向上対策支援事業                 | 293,033<br>(296,107)                 | 客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員を配置する。<br>基礎・基本の定着に加え、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査（中2）を実施する。<br>【特】「中学校学力向上対策3つの提言」推進重点校を指定し、組織的な取組を支援する。 | 義務教育課   |
| 3 特<br>くじゅう・国東半島を活用した自然体験活動推進事業 | 6,333<br>(0)                         | 過疎化や少子高齢化、情報化など地域社会や生活環境の変容を背景として、子どもたちの人間関係を育む力の不足が指摘されていることから、豊かな感性、社会性や対人関係能力を育むため、県立青少年の家を拠点に本県の自然ブランド力を活かした自然体験・生活体験活動プログラムを開発・普及する。            | 社会教育課   |
| 4 特<br>スクールヘルスアップ事業             | 5,498<br>(0)                         | 学校、家庭及び地域が連携して運動習慣・食習慣・生活習慣を見直すことにより、生涯にわたる健康づくりの基盤を形成する。<br>また、総合型地域スポーツクラブ等と連携し、運動しない女子中高生にも取り組みやすい運動機会を創出する。                                      | 体育保健課   |
| 5 新<br>「しんけん遊ぶ子」幼児教育調査・研究事業     | 7,390<br>(0)                         | 「大分県幼児教育振興プログラム」に沿った幼児教育の充実を図るとともに、幼児教育推進体制の構築に向けた調査・研究を行う。  | 義務教育課   |
| 6 県立学校施設整備事業                    | 2,700,082<br>(2,941,687)             | 老朽化した校舎等の新增改築・大規模改修など、県立学校の施設や設備の整備を行い、教育環境の改善を図る。<br>・大規模改造（国東高校ほか）<br>・高校改革プラン（別府翔青高校）<br>・その他（三重総合高校久住校における研修拠点施設の整備等）                            | 教育財務課   |
| 7 未来を創る学び推進事業                   | 9,375<br>(10,447)                    | 高大接続改革実行プランを踏まえ、今後の大学入試改革に対応するため、課題の発見と解決に向けた主体的・協働的な学びであるアクティブ・ラーニング型授業の実現に向け、高等学校の授業改善を推進する。   | 高校教育課   |
| 8 地域みらい創造ビジネスチャレンジ事業            | 6,847<br>(5,130)                     | 企画・創造力や課題解決能力の育成を図るため、商業高校生等を対象に外部講師等を活用したワークショップ等を実施し、地方創生に貢献する人材を育成する。<br>【特】高度で実践的な接遇マナーや英語力等を身に付けた「おもてなし」リーダーを育成する。                              | 高校教育課   |
| 9 特<br>小中学校特別支援教育充実サテライト事業      | 39,606<br>(0)                        | 遠距離のため特別支援学校への通学が困難な地域において、小中学校の特別支援学級に特別支援学校の教員（サテライトコーディネーター）を派遣し、特別支援学校と同等の教育を教授できるシステムを構築する。   | 特別支援教育課 |
| 10 特別支援学校ICT活用支援事業              | 15,425<br>(2,198)                    | タブレット型端末の活用により、特別支援学校の幼児児童生徒が学校内外での生活上の困難を解消し、社会的自立に向けたバリアフリー化を目指す。<br>【特】特別支援学校教員にタブレット型端末を配備   | 特別支援教育課 |

## 平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

| 事業名   | 平成29年度<br>当初要求額<br>〔平成28年度<br>当初予算額〕 | 事業概要   | 所管課     |
|---|--------------------------------------|--|---------|
| 11 特別支援学校就労支援事業   | 37,495<br>(22,457)                   | 外部講師の派遣や技能検定を通して職業教育の充実を図るとともに企業からの評価の向上を意図した技能発表会を開催する。<br>【特】就労支援コーディネーターを配置し、就労支援体制の強化を図るとともに、卒業生の就職後の職場定着を支援する。  | 特別支援教育課 |
| 12 グローバル人材育成推進事業  | 25,320<br>(16,507)                   | グローバル人材の育成を図るため、高校生を対象として、海外留学への支援や人文科学等の課題を世界的な視野で考える力を養う「グローバルリーダー育成塾」などを実施する。<br>小・中学生を対象とする英会話中心のイングリッシュ・キャンプ等を実施する。<br>【特】Web会議システム等を活用し、海外高校との学校交流を推進する。                       | 高校教育課   |
| 13 いじめ・不登校等未然防止対策事業   | 178,432<br>(153,857)                 | 不登校児童生徒への支援や未然防止に取り組むため、市町村不登校対策プランの拠点校を設定し、地域不登校防止推進教員を配置する。<br>【特】小学校の不登校が増加傾向にあることから、中学校に加え、新たに小学校にも配置<br>不登校予兆生徒の早期発見・早期支援に向けて、拠点校において学級への適応感を図るテストを実施し、不登校を生まない、より良い学級づくりを推進する。 | 生徒指導推進室 |
| 14 スクールソーシャルワーカー配置事業  | 24,768<br>(16,610)                   | 貧困など家庭環境に起因する不登校等を解決するため、社会福祉士などの資格を持つスクールソーシャルワーカーの配置を進め、早期に福祉事務所等の関係機関につなぐ体制づくりを促進する。  | 生徒指導推進室 |
| 15 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">新</span> 不登校児童生徒支援体制整備事業    | 16,476<br>(0)                        | いじめ等の生徒指導上の諸問題や貧困に起因する不登校等を解決するため、県教育支援センター「ボランの広場」に学習支援員や教育相談員等を配置し、生徒指導・教育相談・生活支援などの支援体制の充実・強化を図る。   | 生徒指導推進室 |
| 16 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">新</span> 子どもの命を守る学校防災強化事業   | 7,042<br>(0)                         | 東日本大震災や熊本地震を教訓として、より実践的な防災教育を実施することにより、学校の職員全体の防災知識や意識を高め、組織的な防災・減災の取組強化及び安全・安心な学校づくりを推進する。  | 体育保健課   |
| 17 地域の高校活性化支援事業   | 20,000<br>(20,000)                   | 地域の高校が地元信頼され選ばれる学校となるよう、外部講師の活用などの学力向上に資する取組に加え、地域住民等との連携による魅力・特色ある学校づくりにつながる取組を実施する。  | 高校教育課   |
| 18 高等学校等奨学金貸与事業   | 67,938<br>(54,614)                   | 修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金の貸付原資を（公財）大分県奨学会に貸し付ける。<br>【新】高等学校等奨学金の成績基準を引き下げ、対象者を拡大  | 教育財務課   |
| 19 公立高等学校等奨学金給付事業   | 387,893<br>(320,860)                 | 修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。   | 教育財務課   |
| 20 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">特</span> 世代をつなぐ「ふるさと教育」推進事業 | 3,605<br>(0)                         | 地域の学習拠点としての公民館・図書館の機能を活かし、地域の歴史や文化等を理解し発信できる人材を育成するとともに、学んだ成果を地域に還元する取組を推進する。  | 社会教育課   |

## 平成29年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

|    | 事業名                   | 平成29年度<br>当初要求額<br>〔平成28年度<br>当初予算額〕 | 事業概要   | 所管課           |
|----|-----------------------|--------------------------------------|--|---------------|
| 21 | 特<br>女性の地域協働活動支援事業    | 3,240<br>(0)                         | 地域婦人会を通じて女性団体の地域協働の取組を支援することにより、女性の地域協働活動の活性化を図る。  | 社会教育課         |
| 22 | 特<br>「協育」ネットワーク連携促進事業 | 87,403<br>(0)                        | 子どもへの学習活動や体験活動の提供を基本とする「協育」ネットワークを基盤とした学校教育活動の支援、地域の活力を支える人材の育成、家庭教育支援の推進体制の強化を図ることにより、社会全体の「協育」力の向上を図る。 | 社会教育課         |
| 23 | 特<br>豊の国埋蔵文化財魅力発信事業   | 9,243<br>(0)                         | 平成29年4月に移転オープンする埋蔵文化財センターを活用し、埋蔵文化財を中心に、大友宗麟による南蛮貿易やキリシタン文化等、国際色豊かな大分の歴史・文化の魅力を内外に発信する。                  | 文化課           |
| 24 | 県立スポーツ施設建設事業          | 1,494,852<br>(88,139)                | 武道を中心として多目的に活用できる屋内スポーツ施設を、ラグビーワールドカップ2019のホスピタリティ施設等としても活用できるよう、平成31年4月完成に向けて建設を行う。                     | 屋内スポーツ施設建設推進室 |

※ 特 は「新規事業」、特 は「おおいた創生加速事業」

## 平成29年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

| 所管課     | 事業名                    | 廃止理由   | 28年度<br>当初予算額 |
|---------|------------------------|--|---------------|
| 1 教育財務課 | 県立学校総務事務一元化<br>推進事業    | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27～28年度の2か年事業として実施</li> <li>事業目的が達成されたため終了</li> </ul>   | 19,635        |
| 2 義務教育課 | ふるさとの魅力発見・継<br>承推進事業   | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26～28年度の3か年事業として実施</li> <li>事業目的が達成されたため終了</li> </ul>   | 3,263         |
| 3 社会教育課 | 放課後・土曜学習支援事<br>業       | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26～28年度の3か年事業として実施</li> <li>事業効果等を検証し、広域・多機能型の「協育」ネットワ<br/>ークの構築を図る「『協育』ネットワーク連携促進事業」に組み替<br/>えて要求</li> </ul> | 74,248        |
| 4 社会教育課 | 地域「協育力」向上支援<br>事業      | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成26～28年度の3か年事業として実施</li> <li>事業効果等を検証し、広域・多機能型の「協育」ネットワ<br/>ークの構築を図る「『協育』ネットワーク連携促進事業」に組み替<br/>えて要求</li> </ul> | 14,350        |
| 5 社会教育課 | 社会教育総合センター管<br>理運営費    | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度から28年度までの事業として実施</li> <li>社会教育総合センターの廃止に伴い終了</li> </ul>   | 23,319        |
| 6 文化課   | ふるさとのキリシタン文<br>化魅力発信事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27～28年度の2か年事業として実施</li> <li>事業目的が達成されたため終了</li> </ul>   | 1,134         |
| 7 文化課   | 埋蔵文化財センター移転<br>事業      | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成27～28年度の2か年事業として実施</li> <li>事業目的が達成されたため終了</li> </ul>   | 664,629       |
| 8 体育保健課 | 体育施設設備充実事業             | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成10年度から28年度までの事業として実施</li> <li>事業目的が達成されたため終了</li> </ul>   | 3,581         |